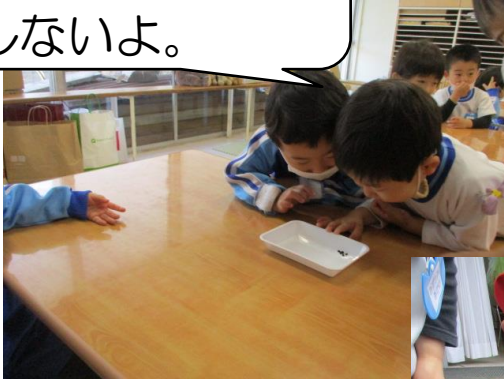


なにができるのかな

くんくん。
なんにもにおい
しないよ。



僕もやりたい。
貸して。

記入者 ふじ組担任



なにができ
るのかな。



絵本『そらいろのたね』を読みました。その後、「小学校のお兄さんお姉さんから種をもらったんだ」と紹介すると、興味津々。小皿に乗せて、各テーブルに回すと、のぞき込むことはもちろん、クンクンとにおいをかいで「なんにもにおいしない」とつぶやく子もいました。「お砂場に埋めたらいいよ」という意見が出たことをきっかけに、「チューリップが咲いていたところに植えたらいい」「（大きくなって）おひさまにぶつかるよ」「宇宙人来てもらって（おひさまを）どけてもらおう」「（植物を）切ればいい」「でっかいはさみを使って切ろう」「重たいから小さいはさみがいい」「みんなで、持てばいい」と、さまざまな意見が出てきました。中には自分の指を反対の手でつかみながら「パクパクする花だったらどうする？」と心配そうな表情を見せる子もいました。

ひとりの意見を受けて、違う子が自分の思いを伝えていったことで、種の話が膨らんでいきました。

子供たちはどんな芽が出て、どんな生長を見せ、どんな花が咲くかを楽しみにしています。私は、植物の変化に気付いて、次はどんな意見を共有していくのか楽しみです。植物の変化に気付いたことを友達に伝え、その友達が植物に興味を持ち、今度はほかの子に自分の気づきを伝えられるようなサポートをしていきたいと思います。